



心ひとつに、未来へつなげ!!

6月7日 仁科小学校 リレー会

議会人事

2~3

6月定例会・第1回臨時会

4~7

一般質問

8~13

議会の動き

14~15

議会だより、定例会一般質問動画は、西伊豆町ホームページでもご覧いただけます。



議会構成が変わりました

5月8日に令和5年第1回臨時議会が開催され、
議会人事が次のように決まりました。



議長 埴 豊

5月臨時議会におきまして、議員各位からの推挙により議長の要職に就くことになり、この重責に対し身の引き締まる思いであります。

地方自治は、議会議員と首長を別々に直接選挙で選ぶ二元的代表制という形をとっています。その一翼を担う町議会は、町民の方々の声を受けた議員各位の議論が交わされ、それぞれの意見を尊重し集約しながら議決する場があります。

「町民から負託された議会とは、どうあるべきなのか」を常に念頭に置き、自問しながら公平で公正な運営に努めてまいり所存であります。

日頃から、町の発展のために町民の皆様よりご支援とご協力、叱咤激励を賜っておりますことに感謝申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。



副議長 仲田 慶枝

この度、議員の皆様方にご選任いただき、副議長に就任することになりました。

議員となって日の浅いのにもかかわらずこのような大任を拝し、責任の重さに身の引き締まる思いでございます。議長の補佐役として公正で円滑な議会運営にまず誠心誠意務めて参る所存でございます。

少子高齢化、人口減少、災害対策、環境対策、当町では様々な課題が山積しております。

他の議員の皆様と協力、信頼関係を築き上げ、建設的な議論を通じて解決策を見出していけるよう全力を尽くします。

町民の皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

委員と組合議会議員が決まりました

第1 常任委員会

委員長



松田 貴宏

副委員長



高橋 敬治

委員



堤 和夫

委員



芹澤 孝

委員



堤 豊

〔所管〕 総務課・窓口税務課・健康福祉課・
会計課・教育委員会

第2 常任委員会

委員長



浅賀 元希

副委員長



増山 勇

委員



西島 繁樹

委員



山田 厚司

委員



仲田 慶枝

〔所管〕 まちづくり課・防災課・環境課・
産業建設課・企業課

議会運営委員会の構成

委員長 高橋 敬治
副委員長 芹澤 孝
委員 松田 貴宏
委員 浅賀 元希

広報編集委員会の構成

委員長 仲田 慶枝
副委員長 増山 勇
委員 松田 貴宏
委員 浅賀 元希
委員 高橋 敬治

議会選出監査委員

山田 厚司

組合議会の議員

西豆衛生プラント組合

山田 厚司 西島 繁樹 堤 和夫

下田地区消防組合

浅賀 元希 芹澤 孝

一部事務組合下田メディカルセンター

高橋 敬治 増山 勇

南伊豆地域清掃施設組合

松田 貴宏 仲田 慶枝

※南伊豆地域清掃施設組合とは

下田市、南伊豆町、松崎町、西伊豆町の1市3町により、広域ごみ処理を進めるため5年4月に設立された組合です。

施設の設置や、管理運営に関する協議を行います。

サンセットコインで 町民1人1万円給付

開催期間	6月6日から6月7日まで
審議した案件	町長提出議案6件 同意3件 報告1件 選挙1件
可決した主な議案	令和4年度繰越津波避難タワー建設工事変更請負契約の締結（2件） 漁港管理条例の一部改正 静岡県市町総合事務組合規約の一部改正 令和5年度一般会計補正予算（第2号） 令和5年度サンセットコイン事業特別会計補正予算（第1号）

こんなことが、決まりました。

一般会計補正予算 （第2号）

（全員賛成）

黄金崎公園再整備に伴う設計業務委託2049万3千円、住民税非課税世帯等価格高騰緊急支援給付金4500万円、町道大畑線拡幅工事1400万円、林道の維持や修繕関係に3450万円、サンセットコイン事業会計への繰出2433万3千円など総額2億528万7千円を増額補正します。

財産管理費委託料

352万円

問 個人情報保護安全管理措置対応業務の委託内容は。
答 安全管理措置の要綱策定支援、要綱に関するマニュアル策定支援、職員の教育研修です。

臨時特別給付金事業返還金

174万5千円

問 住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業返還金とは。
答 3年度、4年度に実施した住民税非課税世帯臨時特別給付金の精算による返還金です。

価格高騰緊急支援給付金

4500万円

問 事業者への支援は。
答 サンセットコインを町民に給付し、消費喚起で側面から支援したい。

防災対策費借上料

52万円

問 民間ヘリを何に使うのか。
答 9月1日の防災訓練で物資輸送訓練を考えています。

サンセットコイン事業特別会計補正予算（第1号）

（全員賛成）

物価高騰支援対策として町民1人あたり1万円をサンセットコインで給付します。

問 付与する方法は。
答 7月1日現在で住民基本台帳に登録されている方に受取りの意思確認を行い、8月末までに支給します。

宇久須地区津波避難タワー建設工事変更請負契約締結（賛成8：反対1）

想定よりも湧水量が多く、中央部の床掘と常時排水の必要があったこと、隣地への影響を懸念し仮設モルタルの

◎地方創生臨時交付金事業

1. 価格高騰緊急支援給付金事業：低所得世帯支援 4500 万円

- ・令和5年度非課税世帯（対象 1500 世帯）に3万円を給付します

2. 物価高騰支援事業：町民支援 7000 万円

- ・町民1人あたりサンセットコイン1万円を給付します

※財源は、地方創生臨時交付金(国から)と財政調整基金(町から)2433万3千円です

◎子育て世帯生活支援特別給付金事業：235 万円

- ・住民税非課税の子育て世帯に1人あたり5万円（対象47人）を給付します

吹き付け、工期延長により交通誘導員の増などで、675万5千円の増額となりました。

問 湧水が多いのは最初から分かっていたはずだが。

答 想定以上に多く、24時間排水が必要になりました。

問 設計金額が予定価格に対してかなり低いが、最低落札価格の設定はしていたか。

答 していません。今年から工事と同様に設計や解体にも設定することにしました。

反対討論 湧水が多いことは何度も指摘していたにも関わらず進めた結果の増額であり認められないので反対します。

賛成討論 湧水が想定以上だったことは、事業体の責任でなく、設計上の問題で契約変更は止むを得ないと考え賛成します。

仁科沢田地区津波避難タワー建設工事変更請負契約締結（賛成8：反対1）

設計では大型掘削機械類を使用する予定でしたが、現場が狭く小型機械での施工となったことや、支保工の計上

漏れ、工期延長による交通誘導員の増などで、561万円の増額となりました。

問 現場の状況は事前に承知のはずで、設計会社に責任があるのではないか。

答 一方的に設計会社に責任を負わせるのは無理だと弁護士の見解ですが、再発防止のため設計会社に書面で嚴重注意する予定です。

西伊豆町漁港管理条例の一部改正（全員賛成）

釣り禁止を解禁し、優良な釣り客を招き、地域に経済効果を生み出すため、釣り場や駐車場利用者から利用料金（釣り場は1時間あたり300円、駐車場は1時間あたり100円）を徴収するものです。但し地元住民は無料です。

静岡県市町総合事務組合規約の一部改正（賛成8：反対1）

静岡県市町総合事務組合に5年4月1日に設置された「南伊豆地域清掃施設組合」を加えるものです。

固定資産評価委員会委員の選任（全員賛成）

任期満了に伴い、3名の方の再任について同意しました。



すずき こと 鈴木せつ子氏（宇久須）



ながしま つとむ 長島 力氏（安良里）



すだ のぼる 須田 昇氏（中）

第1回臨時会

令和5年5月8日

一般会計補正予算(第1号) (全員賛成)

新型コロナウイルス感染症の6回目の予防接種や、文教施設整備のワークショップの開催などで、4940万5千円を増額するものです。

ファシリテーター謝礼

30万円

問 ワークショップのファシリテーターは。

答 県の教育委員会から紹介いただいた静岡大学教育学部准教授の島田桂吾さんをお願いする予定です。

※ファシリテーターとは

話し合いの場で、発言を促したりまとめることで、より良い結論に導く役割の人です。

問 ワークショップはどのように進めるのか。

答 町民の方に募集をかけて、6月から月1回のペースで開催する予定です。

参加者は町民の方から30人程度を5月15日の回覧で募集していきたいと考えています。

地方創生推進交付金

歳入4311万4千円減額

問 交付金の不採択による事業への影響は。

文教施設整備の ワークショップ開催へ

答 「ロケさぼ」は町をPRする必要があるので交付金がなくてもやるべき事業ということで、一般財源から繰り入れて実施します。

給食運搬車購入

900万円

問 なぜこの時期に補正が必要か。

答 2台体制が決まり、1台追加発注しますが、発注から納車までに時間がかかるためです。

損害賠償額の決定

(全員賛成)

3月27日発生した町有地からの落石により個人住宅が被災しました。当該地は個人からの寄附地で、土地利用者からの賃借料と土地寄附者から

の寄附金を、当該地が災害を受けた際の費用として使用することとしています。今回の被災にあたり、個人住宅に生じた損害を賠償するものです。賠償の金額は44万円です。

人権擁護委員候補者の推薦 (全員賛成)

長島田鶴子さんが9月30日に任期満了を迎えるため、再任にあたり適任と認めました。



ながしま たつこ
長島田鶴子氏 (安良里)



ロケ地の看板を設置しています

議案の議決結果

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退場…退

会議名	審議した議案と主な内容 (議案名はわかりやすく変更しています)	松田貴宏	浅賀元希	仲田慶枝	堤 豊	芹澤 孝	高橋敬治	山田厚司	西島繁樹	堤 和夫	増山 勇	議決結果
第1回臨時会	専決処分の承認 西伊豆町税条例等の一部を改正 [軽自動車税の種別割(グリーン化特例)の軽減措置を延長するもの]	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	承認
	田子町有地内における落石に伴う損害賠償額の決定 [賠償金額を44万円で決定するもの]	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	可決
	一般会計補正予算(第1号) [4940万5千円を増額するもの]	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	可決
	人権擁護委員候補者の推薦 [任期満了により再任するもの]	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	適任
	監査委員の選任 [議会選出監査委員を任命するもの]	○	○	○	—	○	○	※退	○	○	○	同意
6月定例会	令和4年度繰越宇久須地区津波避難タワー建設工事変更請負契約の締結 [契約額を676万5千円増額するもの]	○	○	○	—	○	○	○	○	×	○	可決
	令和4年度繰越仁科沢田地区津波避難タワー建設工事変更請負契約の締結 [契約額を561万円増額するもの]	○	○	○	—	○	○	○	○	×	○	可決
	漁港管理条例の一部を改正 [利用許可内容と利用料を改正するもの]	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡県市町総合事務組合理約の一部を変更 [新たに団体を加えるもの]	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	可決
	一般会計補正予算(第2号) [2億528万7千円を増額するもの]	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	可決
	サンセットコイン事業特別会計補正予算(第1号) [7000万円を増額するもの]	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	可決
	固定資産評価審査委員会委員の選任(3名) [任期満了により再任するもの]	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	同意

議長(堤 豊)は採決に加わりません。
※山田議員は該当者であるため、採決に加わりません。



まつだ たかひろ
松田貴宏 議員

これからの公民連携は (町長) 積極的に図っていく

質問 これからの事業で公民連携を取り入れる際の、町の考え方は。

町長 民間事業者等のノウハウを活用することで、利用者ニーズに合ったサービスの充実、また経費の削減などが期待できることから、今後も積極的に公民連携を図っていきたいと考えます。

ワーケーション施設は

交流人口の増加

質問 ワーケーション施設のトレーラーハウスを作って、地域と町民に対してどのような利点があるのか。

まちづくり課長 町の方針として人口減少対策の中に、交流人口の増加というものがあります。ワーケーション施設を導入すると交流人口の増加が見込めます。

質問 作ったら人口減少対策で交流人口の増加につながるというよりは、運用されて人が動き始めて初めて効果を出すことになると思う

が、どう使っていくか考えて計画ができないのか。

まちづくり課長 トレーラーハウスを使ったワーケーション事業は他の市町では行っていないので、すごく魅力的なものになるのではないかと、というところからスタートしました。

あまり知識が無いなかでどのように運営していくかは決めかねるので、実際に使って課題を見つけて今後活かしていく形で進めてもいいのではないかと考えました。

質問 民間事業者がこれを導

入するとしたら、3月末にでき上がったら4月1日から運用したい。5月の連休にはせめて間に合わせたい、そういうスケジュール感で動くと思う。町のやり方はお金を有効に使うという考え方からすると、悪い部分が出たと思うが。

まちづくり課長 黄金崎のエリア景観計画を作成し、来年度からクリスタルパークの設計から工事に入っていくので、並行してトレーラーハウスの位置づけと運用について検討していく必要があり、総合的に考え遅れました。



トレーラーハウスの指定管理は来年から

高校生通学助成率の差は

(町長) 松崎高校の存続が最優先



あさ かもと き 議員
浅賀元希

質問 高校生の通学助成は松崎高校とそれ以外の高校では、助成率が松崎高校の場合は倍になっているがどうして差を設けているのか。

町長 最大の高校問題は松崎高校の存続です。

松崎高校を存続させることが最優先になりますので、比率を変えました。

質問 仮に4年度給付率を同一にした場合の事業費はどのようなになるか。

町長 全体では、485万円となりおおむね124万円の増額となります。

質問 通学助成事業については、松崎高校存続問題と切り離し、高校通学保護者の経済負担軽減という目的を最優先に考え、同一の給付率にすべきではないか。

町長 議員のおっしゃるようなべつ幕無しにじゃぶじゃぶ入れていることではないと考えております。

質問 高齢者交通費助成事業の一日の購入限度冊数は、1万円分となっている。

修善寺方面に通院している方にとっては、わずか2回分にしか過ぎないので、高齢者が購入に行く労力を軽減するため、限度冊数の引き上げはできないか。

町長 過去には、転売などの事例があったため、現在の冊数にとどめています。

創業促進の具体策は

創業支援等事業計画作成

質問 3月に制定された「西伊豆町中小企業及び小規模企業振興基本条例」の基本方針には、創業の促進を図

るとあるが具体策は。

町長 町単独の制度はなく、国の制度を活用するには、町が創業支援等事業計画を作成し国の認定を受ける必要がありますので、早急に取り組んでいきます。

質問 災害時における事業継続支援対策は。

町長 事業者のBCP策定が必要ですが、支援するために商工会が、県の認定を受けましたので、今後共同で支援を行っていきます。

※BCPとは、地震等で被災した場合に早期事業再開を可能にするための計画書です。



町の宝物には、平等支援を



たか はし けい じ
高橋 敬治 議員

大城太陽光発電施設への対応は (町長) 勧告に従わないので経産省に報告

質問 大城太陽光発電施設はその後ほとんど改善がされないままだが今後の対応は。

町長 「土地利用委員会」からの指示に応じないため、関係条例に従い2度の勧告をしました。一向に改善への動きがないことから5月19日付けで「経済産業省」に報告をしました。

質問 土地利用に関する法令の中で、違反と判断し事業者に勧告している項目は。

まちづくり課長 完了届が出していない状態で売電を行っていることと、「土地利用委員会」からの条件措置が行われていないことです。

質問 県の見解と対応は。

まちづくり課長 県、町、事業者立ち会いの際に県は、パネルの仮置き場所や植栽が不十分で森林に戻ることが予想できない場所は開発面積と見なし、改善しなければ土地利用ではなく林地開発の無届けによる違反行為になると事業者へ指導しています。

残土処理場の改善要望は

補修結果を一色区に報告

質問 「一色区」からの「鷹ノ巣残土処理場」水路周辺などの改善要望への対応は。

町長 水路の清掃や合流部洗堀の補修、種子吹付の結果などを区に報告しました。

質問 今回の補修内容では今後も同じことを繰り返す可能性がある。水路の屈曲、合流地点には集水柵を設置すべきではないか。

産業建設課長 部分的に集水柵での改良を検討します。

質問 今後の残土受入れ見込みと最終的な受入れ量は。

産業建設課長 場内移動を5,000㎡とすれば受入れ見込みは6～9,000㎡です。最終的には約57,000㎡くらいになると考えています。

質問 新たな残土処理場の見通しは。

町長 「宇久須地区」と「仁科地区」で休耕になっている農地を埋め立てて農地でお返しできないか検討しています。まず「宇久須地区」の所有者から同意が得られれば測量し、地元住民への説明会を開催します。



さらなる改善対策が求められる排水路合流地点

堂ヶ島エリアの活性化は

(町長) 観光地エリア景観計画に沿って実施



なか だ よし え
仲 田 慶 枝 議員

質問 宿泊施設の人手不足が原因でGWの町内宿泊者数を伸ばすことができなかったと聞かすが、従業員の住環境整備は考えないか。

町長 国や県と連携して整備を進めたいと考えています。

質問 働きやすい環境づくりとして学童保育の時間延長や認定こども園の日曜祝日保育など取り組めないか。

町長 職員募集も採用には至っていません。現在の2園体制においては、今以上の対応には限界がある状況をご理解いただきたい。

質問 瀬浜トンボロまで歩くなど観光客の動態変化に対応して堂ヶ島エリアを活性化させてはどうか。

町長 地下売店の空き家を無料休憩施設など観光事業で考えていく予定です。

質問 協議会を立ち上げて検討しないか。

町長 民間からの提案に行政も加わりながら、平成28年策定の観光地エリア景観計画に沿って実施します。

6次産業化プロジェクトは

地域を活かした産業を創る

質問 3年目の森と海の6次産業化プロジェクトはうまくいっているのか。

町長 海藻の養殖試験は順調で、県の指導を受けながら進め、雇用につなげることが可能だと考えています。また、モニターを使った観光コンテンツクラウドも有効活用できています。バイオマスの堆肥化や燃料化による地域循環の模索は継続中です。

質問 どんなことを考えて進めているのか。

町長 地域を活かした産業を創り、この地に子どもや孫の世代が生活できるようにしたいと考えています。

質問 4年目以降、だれが担うのか、人を呼び込めているのかと考えると、コーディネートする力が不足していると思われるが。

町長 良い人材を探して従事させてくれる、また、事業開始後は観光客の誘客を進めるなど、今年度以降の取り組みとなるので期待しています。



(平成30年度西伊豆町フォトコンテスト)

観光客でにぎわう瀬浜トンボロ



つみ 堤 かず お 和 夫 議員

田子公民館裏階段の改修は

(町長) 現実的には不可能

質問 田子公民館裏、階段の改修要望が月東区から提出されたが、今後検討すると回答されたと聞いている。この階段は、高齢者が登るのに、一段一段が高く、雨の日は滑りやすく、大変危険なので、一刻も早く改修してやってはどうか。

町長 要望書のなかに、急な勾配をどうにかして欲しいということも含まれており、現実的には、その要望は不可能と考えます。

質問 要望は出ているけれども、早急には改修できないということか。

町長 私の中では、今年度内には工事は終わると、考えています。

産業建設課長 工法は区長と相談していますが、町内会長など他の方の意見も聞いてみないと、判断できないというので、それが済みましたら速やかに、モルタルで補修するような工法で、工事にかかりたいと、考えます。

治山としての流域保全是

土地の算段がつけば可能

質問 下築地地区の津波避難道は、地区住民の手で建設され、その後、集中豪雨で避難道が流失し、再度流失しないように賀茂農林事務所が治山事業として流域を保全することになっていると聞いている。土地の交渉が上手くいけば、再度賀茂農林事務所と交渉することは可能か。

産業建設課長 土地の算段がつけば、工事は可能という回答をいただいています。

「サテライト制」の導入は

まだ何を導入するか未定

質問 県立高校再編案を盛り込んだ、第3次長期計画の再検討に向けて、賀茂地区に設置した地域協議会の3回目の会合で、分校を含む賀茂1市5町の4校で「サテライト制」の導入案を県教委が示したが、下田高校を核とした中高一貫校になるのではないのか。

教育長 「サテライト制」などいくつかの制度は紹介されましたが、まだ何を導入するか決まっていません。



早急に改修を！

不妊治療補助に思い切った政策を (町長) 他市町同様に補助はしています



せり ざわ たかし
芹 澤 孝 議員

質問 不妊治療の補助は、町の福祉の姿勢を示し、大命題である人口減少の要因の少子化対策となる。単に事業の費用対効果を考えるのではなく不妊治療補助に思い切った政策をとるべきではないか。

町長 私たちも同じ考えですが、保険適用となり県内では11市町が補助を廃止している中、23の市町が独自に補助をしています。西伊豆町も同様に補助していることから、非難されるには当たらないと考えます。

情報発信と相談体制は

広報とホームページ
相談は保健師が面談

質問 情報不足により、不妊の知識が十分でなく、年齢が上がってから治療を開始するために、妊娠しにくいことが日本の妊娠率が低い原因とされている。不妊治療の情報提供、不妊の相談が重要視されなければならないが、当町では情報発信

と相談対応はどのように行われてきたか。

健康福祉課長 広報及びホームページで行っていますが、分かりにくい、探しにくい、と意見がありましたので、ホームページの構成含め検討したいと思います。相談は保健師ができるかぎり面談して行っています。

質問 今後の展開はどのように考えているのか。

健康福祉課長 不妊治療への体制はこれまでと同様です。相談については健康福祉課が窓口となって対応を続けていきたいと思っています。

多様な治療ケース
への補助限度額を

必要であれば見直す

質問 不妊治療の保険診療では多様な治療ケースがあり補助限度額一律15万円では十分ではない。限度額を大幅に引き上げるか、多様なケースに合わせた限度額設定にすべきではないか。

健康福祉課長 必ずしも現状の補助内容のままでいくわけではありません。意見をいただき、改善推進が必要となりましたら見直しを行っていきます。



当町の不妊治療政策は治療対象者に寄り添っているのか

議会の動き

4年度町内工事箇所の現地視察研修

5月16日、第1常任委員会、第2常任委員会合同で、監査委員と共に町内工事箇所（16カ所）を現地視察研修しました。

①岩谷戸橋長寿命化対策工事（一色）



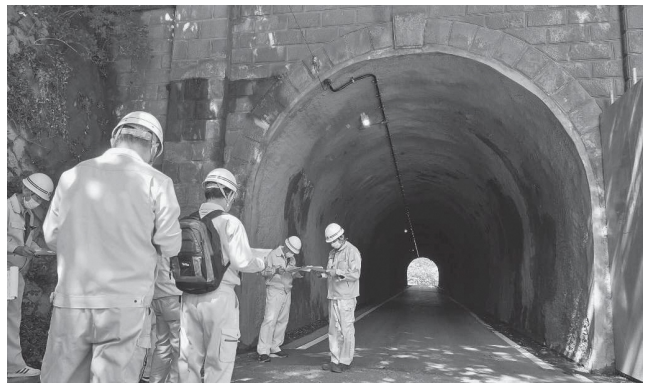
工期：4年9月20日～5年3月24日

金額：65,164,000円

橋の長寿命化は、法律により5年に1度の点検が義務付けられています。

町では、点検後安全性のランク付けを行い、順次危険箇所の対策工事を行っています。

②宇久須隧道長寿命化対策工事（宇久須）



工期：4年9月20日～5年3月24日

金額：69,322,000円

トンネルも橋と同様法律により5年に1度の点検が義務付けられており危険度が高かったため、モルタル吹付工事を行いました。

財源の60%は交付金です。

③安城線改良工事（仁科大浜地区）



工期：4年7月1日～10月31日

金額：6,776,000円

地元区からの要望事業。潮位により冠水があるため、道路の盛り土を行い、擁壁工事と舗装を行いました。

④今山線法面改良工事（大田子）

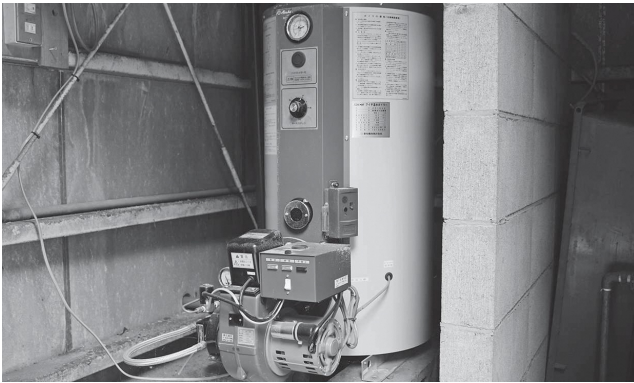


工期：4年10月28日～5年3月24日

金額：11,473,000円

大雨により、同じ箇所の法面が2回崩れたため、整備を行いました。

⑤やまびこ荘ボイラー改修工事（大沢里地区）



工期：4年5月19日～6月30日

金額：1,100,000円

ボイラーが水漏れを起こし、その後基板が故障したため、修繕対応ができず新たなボイラーを設置しました。

⑥網屋崎岸壁消火栓設置工事（安良里）



工期：4年7月1日～8月31日

金額：1,617,000円

網屋崎方面や船舶火災に備え消火栓1基設置しました。

当日は、天候にも恵まれ絶好の視察日和となりました。各担当課から職員が現場に出向き丁寧な説明があり、議員からその場で出された質問にも的確に説明がありました。一部繰越の事業があったものの自分たちが議決した工事の出来上がりとの意義について再認識することができました。

第2常任委員長 浅賀 元希

伊豆中央道と修善寺道路の料金徴収期限延長について

5月12日に開催された河津町議会の議員月例会「伊豆中央道と修善寺道路の料金徴収期限延長についての説明会」に参加しました。

この議員月例会は、河津町議会で議員の知識や資質の向上のためにテーマを決めて行われる勉強会だそうです。今回は賀茂郡5町と下田市にも深く関わる問題であるとして、周辺市町の議会にも案内がありました。

賀茂郡の町議会と下田市議会の60名以上の議員が、県交通基盤部道路局の望月局長らから、10月に無料化される予定だった「伊豆中央道」と「修善寺道路」について、維持修繕費や渋滞による周辺道路への影響を考慮して料金徴収期限を40年程度延長する方針であることについて説明を受けました。

このことについて西伊豆町議会として、料金徴

収期限の延長に反対する意見書の提出を検討しましたが、他市町と歩調を揃えることとして、見送りました。

第1常任委員長 松田 貴宏



議会ってどんなところ？

ギウン？クリコシメーキョ？センケツショブン？鮮血？？？

みなさん、こんにちは。議員一年生の仲田慶枝です。議員になって3年目ですが、議会では今までの人生で聞いたことの無い単語がたくさん出てきます。その都度「議員必携」という本を取り出しては勉強しています。この本は、町村議員の議会活動で問題となる事例を中心に議案審議について書かれていて、「地方自治法」「標準町村議会会議規則・同委員会条例」などの資料も収録してあります。「議会だより」でも住民の皆さんには聞きなれない言葉が多く出てくると思います。今号から、それらを少しずつご説明していきます。

皆さま、わからないことがありましたらぜひ議会事務局までお寄せください。可能な限り、最終ページのこのシリーズで取り上げさせていただきます。初回は今号3ページに記載しました委員会について解説いたします。

議会運営委員会って何をやるどころ？

略してギウンと呼ばれています。議会の円滑な運営のために設けられた委員会で、当町では4名の議員で構成されています。

様々な他の委員会や議員と連携をとりながら調整をし、効率の良い議会運営を図っています。3月、6月、9月、12月と年に4回開かれる定例会前には、議案と一般質問の取り扱いについて協議し会期や議事日程を決めていきます。請願や陳情について対処を決めることもあります。

最近では議会内の秩序として、コロナの影響による傍聴制限やマスク着用などについても協議しています。閉会中でも継続審査の手続きを経て必要に応じて開催しています。

広報編集委員会って何をやるどころ？

西伊豆町議会には3つの常任委員会が設置されていますが、そのうちの一つです。

議会の広報に関する事項を取り扱い、「西伊豆町議会だより」の編集発行及び運営を行います。5名の議員で構成されていて、おおむね定例会ごとに発行します。定例会前後になるとにわかに忙しくなり、紙面割、内容、担当決めなどに始まり、閉会后数日で原稿を書き上げ、編集作業に入ります。

毎号4～5回の委員会を経て、発行にこぎつけます。住民と議会間の重要な情報伝達ツールです。正確でわかりやすい広報を心がけています。



広報編集委員会の様子

令和5年7月14日 発行
編集 西伊豆町議会 広報編集委員会
発行 静岡県西伊豆町議会
住所 〒410-3514 静岡県賀茂郡西伊豆町仁科401-1
TEL(0558)52-1962 FAX(0558)52-1906

【編集委員会より】

本号のご感想や議会に対するご意見・ご要望など、お気軽にお聞かせください。TEL：52-1962